

『公共下水道
住民説明会』
快適環境のまちづくりをめざして

八月二十四日から九月九日にかけて、谷津作、平館、中通、小野赤沼、荒町、本町、横町、仲町、反町、大八の各行政区において、『公共下水道事業住民説明会まちづくり委員会』を開催しました。

町では、定住と交流と快適環境のまちづくりを推進するために、昨年度国県の補助事業により公共下水道基本計画を策定いたしました。

下水道事業の取り組みにあたっては、町の財政負担のみならず受益者負担金や下水道使用料といった個人負担となる費用もあることから、下水道区域内の住民の皆さんのご理解が必要となります。

そこで、今年度を住民との合意形成の年度に位置付け、第一回目の住民説明会を開催したものです。

説明会では、下水道の役割・しくみなどについて、小野町公共下水道基本計画の概要について



熱心に説明を聞く住民

公共下水道事業整備スケジュールについてそれぞれ説明をした後、質疑応答を行いました。質疑応答では、下水道整備区域の範囲はどこまでか、下水道財政計画については、受益者負担金はどの程度かかるのか、宅内排水設備（水洗化）費用は、下水道への加入（接続）の時期は、合併処理浄化槽との関連について、住民との合意形成をどのように進めるのか、など多くの質問・意見が寄せられました。

今後とも町としましては、住民説明会で出されたご意見・ご要望などをふまえながら、詳細な検討を重ね、合意形成を図りたいと考えておりますので、住民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

『右支夏井川河川
改修事業説明会』
小治郎橋～平館橋間
の事業計画を説明

七月二十七日、谷津作地区研修センターにおいて、右支夏井川河川改修事業用地説明会が開催されました。

説明会では、はじめに県中建設事務所河川砂防グループ課長より河川改修事業促進への協力に対する御礼、右支夏井川への取り組み状況及び新潟豪雨災害を例に河川改修の必要性を訴えるあいさつがありました。

続いて、小治郎橋から平館橋間の事業用地について、河川砂防グループより説明が行われましたが、今回は昨年度説明された夏井川合流点から小治郎橋間の上流側にあたります約六四メートルの事業区間に係る整備方針について、詳細な縮尺による平面図及び標準横断面図に基づき説明が行われたものです。

また、同区間の用地実測図により整備計画との用地境界線について確



住民説明会から

認作業を行うとともに質疑応答が行われました。

なお、同区間の河川整備計画については、道路付替計画等を伴うものであり、町といたしましても引き続き協議を重ねながら事業を進めてまいりたいと考えておりますので、関係地権者の皆さんはもとより、地域住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

『右支夏井川河川改修事業整備計画図(小治郎橋～平館橋間)』

